

令和4年5月号  
鳥取市立

# 賀露小学校だより



TEL 28-1005 FAX 31-3993 児童数337名(5月26日現在)  
URL <http://www.torikyo.ed.jp/karo-e/> E-mail [karo-e@mailk.torikyo.ed.jp](mailto:karo-e@mailk.torikyo.ed.jp)

## 「いばらの道」を歩ませる愛と覚悟

校長 河中 俊文

「子育ての目的は何ですか？」と尋ねられたら、皆さんはどう答えますか。私は、「親が死んだ後も、わが子が社会で生きていけるようにすること」と答えたいと思います。どんなにかわいいわが子でも、親である自分自身が死んでしまえば、もう何もしてやることはできません。自分が生きている今のうちに、わが子が将来、他人だらけの世の中で、たくましくいきいきと「生きるすべ」を、身に付けておいてやらなければならないのです。



私たち人間も「ヒト」という動物です。しかし、一人前になるには、他の動物よりもはるかに長い年月が必要です。この長い年月は、「ヒト」が「社会で生きるすべ」を学ぶために、必要な時間なのです。人間という言葉には、「ニンゲン」と「ジンカン」の2つの読み方があり、「ジンカン」は、「世間・世の中・人の社会」などの意味があります。人間(ニンゲン)という言葉は、「ヒト」という動物が、人間(ジンカン)、つまり「ヒトの社会」で生きていく存在であることを表しているように感じます。「ヒト」は、「社会で生きるすべ」を身に付けて、はじめて一人前の「人間」となるのです。

子どもが身に付けるべき「生きるすべ」は、「ルール・約束・時間を守ること」「人を尊重し、迷惑をかけないこと」「TPOに応じた挨拶・言葉遣い・コミュニケーション」「善悪の判断と自律の力」「学力」など、多岐にわたります。子どもたちが何かを身に付けていくには、「トイレ」や「食事」、「着換え」がそうであったように、「学び」と「体験」の両方が必要です。ただ、すべてのものごとを学んでから体験できればいいのですが、体験して、その後、学んで、身に付けることの方が多いかもしれません。そして、この「学び」の前の「体験」には、「失敗」がつきものです。「失敗」というのは、当の本人にとっては、始めは負の体験ですが、周りの大人の正しい理解とサポートがあれば、本人の大きな学びと成長につながる貴重な体験となりうるのです。

最近、子どもたちに「失敗をさせない」ように、「嫌な思いをさせない」ようにと、子どもたちをかばい・守ろうとすることが、子どものためであると、信じて疑わない大人が増えているような気がします。失敗をさせないということは、子どもの生きる幅を狭め、自力で困難を乗り越える貴重な学びを奪うことにもなります。ずっと大人の傘の下で順調(雨風にあたらず)に来た子が、学校での小さな(本人にとっては経験したことのない大きな)失敗で、大きく崩れてしまう子どもを何人も見てきました。肝心なのは、雨風にあてないことではなく、適度にあてて、体感させて、「生きるすべ」を学ばせておくことなのです。

子どもが「嫌い」な食べ物でも、工夫して食べさせるように、子どもが「嫌がる」ことでも、あえて体験させてみることも、ときには必要です。そこには、ただ守ることより、もっと深くて大きな愛と覚悟が必要です。わが子の人生に、親は大きな責任を負っています。子どもの「嫌」や「失敗」に心が動かない親はいません。しかし、心に大きな葛藤を覚えながら、子どものために、あえて「いばらの道」を選ぶのも、親なればこそ、「愛の証」です。



## 参観・応援ありがとうございました

12日・13日は参観週間、23日・24日はマラソン大会と子どもたちの様子をご覧いただき、ありがとうございました。今年度も、コロナ禍での参観・マラソン大会となりましたが、保護者や地域の皆様の応援が、さらに子どもたちの力になったことと思います。

賀露小学校では、毎日、学校公開をしております。ご都合がつかれるときに、ぜひ、学校へお出でいただき、子どもたちの様子を見てください。

お出でいただいた際は、職員玄関から入っていただき、検温、名簿に記名後、「校内見守り隊」の札の着用をお願いします。



## 6月の主な行事予定

- 6月1日(水) 担任交代週間①～3日(金)  
教育相談週間(5/30～6/3)
- 2日(木) 全校集会、歯科健診(1・2・6年)  
かもめ教室、合奏部
- 3日(金) 体力・運動能力調査2～3校時(予備日6日)  
委員会活動
- 7日(火) 合奏部
- 9日(木) プール開き、個人懇談①
- 10日(金) 個人懇談②
- 13日(月) 全校5校時学習
- 14日(火) 合奏部
- 15日(水) 考古学教室(6年)
- 16日(木) 歯科健診(特支・3・4・5年)  
かもめ教室、合奏部
- 17日(金) クラブ活動
- 18日(土) 資源回収(子ども助成会)
- 21日(火) 合奏部
- 22日(水) 5年宿泊学習(～23日)、6年租税教室
- 24日(金) 代表委員会
- 29日(水) 引き渡し訓練
- 30日(木) かもめ教室、合奏部
- 7/1(金) 全校集会、7日(木) 参観週間②、眼科検診、8日(金) 参観週間②、クラブ活動、15日(金) 委員会、20日(水) 前前半終了集会、21日(木) 夏季休業日(～8/24)、24日(日) 海岸清掃

<基本的下校時刻>

1年	14:45	水曜日 14:25
2年	14:45	火曜日 15:35 水曜日 14:25
3年	15:35	水曜日 15:15 金曜日 14:45
4～6年	15:35	水曜日 15:15

- ※6月13日(月) 全校14:45下校(5校時学習)  
6月21日(火) 5年13:15下校  
6月24日(金) 5年13:15下校  
6月29日(水) 全校引き渡し訓練

## 校庭裏門設置工事について

長年お願いをしておりました、校庭裏門を校庭西側に設置していただくことになりました。裏門設置に際しましては、自治会や地元の皆様からご協力をいただきました。あ

りがとうございました。

工事期間は、5月末～6月中旬ごろの予定です。工事車輛等は、裏門側から出入りをし、第2駐車場の使用・通過等はありませんので、保護者の皆様はこれまで通り、第2駐車場を利用してください。

6/29(水)の引き渡し訓練は、この裏門を利用して行います。詳しいことは、後日文書でご案内します。

## トイレのスリッパを揃えよう



「トイレのスリッパを揃えようという、呼びかけのポスターを作ったので、トイレに貼ってもいいですか。」と、すてきなポスターを持って、2年生が職員室にやってきました。

これは、1階のトイレのスリッパが揃わないことを気にかけて、自主的に作成してくれたものです。

「課題意識をもち、自分たちで解決の方法を考え、行動に移す」自治力が育っていると感じられた、うれしい出来事でした。ポスターは、1階のトイレに掲示しています。



## チーム賀露コーナー



今回は、一人暮らしの高齢者の方などに、子どもたちからのお便りを添えたお弁当配りのお世話をしている社会福祉協議会の3区の泡田さんです。

「地域と学校を結ぶ」①

～地域に感謝と笑顔と元気を～

賀露地区社会福祉協議会では、食事サービスボランティアの会(配食ボランティア)の協力を得て、毎月1回(7月～9月を除く)、ひとり暮らしの方などに、地区公民館調理室で心のこもったお弁当を作り、民生委員や配食ボランティアの皆さんが温かいお弁当を希望された方へ届けています。

お弁当には配食ボランティアが作成された季節のお手紙のほか、コロナで一時中断していましたが、昨年10月より賀露小学校児童からのお手紙もお付けするようになっています。

子どもたちの日々の活動などが書かれたお手紙を読んで、賀露のおじいさん、おばあさんは、子どもたちが一生懸命お手紙を書いている姿を思い起こし、大きな元気をもらわれています。ありがとうございます。

これからも子どもたちや配食ボランティアの皆さんの協力を得て食事サービスの活動を続けていきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

賀露地区社会福祉協議会 会長 泡田秀美

「ちょっこしかろ」クイズ応募のお願い

自治会の「かる便り」の「ちょっこしかろ」クイズコーナーをご存知ですか。先日、自治会で印刷した「かるの方言」一覧表を児童に配布しました。子どもたちに「かる弁・かるの方言」を知って、地域の特徴を記憶に残してほしいと思います。皆さん、ふるってご応募ください。